

原子力科学研究所原子炉設置（変更）許可申請書
本文（共通編）

新旧対照表

変更前	変更後	備考
<p>1. 名称及び住所並びに代表者の氏名 (省略)</p> <p>2. 使用の目的 (省略)</p> <p>3. 試験研究用等原子炉の型式、熱出力及び基数 (省略)</p> <p>4. 試験研究用等原子炉を設置する事業所の名称及び所在地 (省略)</p> <p>5. 試験研究用等原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備</p> <p>イ 試験研究用等原子炉施設の位置</p> <p>(1) 敷地の面積及び形状</p> <p>国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）原子力科学研究所の原子炉施設の敷地は、茨城県那珂郡東海村の東南端に位置し、東は直接鹿島灘に面している。敷地の面積は約 <u>210 万 m²</u> で、東西の幅約 300～1,100m、南北約 <u>2.8km</u> の地形をなしており、敷地の西側と南側には機構の所有地がある。敷地内には、海岸線中央部より約 800m西に一般研究施設及びサービス施設の主な施設があり、海岸沿いに連なる砂丘の漂砂に生じた松の密林が周囲一帯に広がっており、敷地の中央部には海拔高度 20～25mの標高差がある。</p> <p>(2) 敷地内における主要な試験研究用等原子炉施設の位置 (省略)</p> <p>ロ 試験研究用等原子炉施設の一般構造 ～</p> <p>ヌ その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備 (省略)</p> <p style="text-align: center;">参 考 図 面 一 覧 表</p> <p>(省略)</p> <p>第 1 図 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の敷地付近図 (省略)</p>	<p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>5. 試験研究用等原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備</p> <p>イ 試験研究用等原子炉施設の位置</p> <p>(1) 敷地の面積及び形状</p> <p>国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）原子力科学研究所の原子炉施設の敷地は、茨城県那珂郡東海村の東南端に位置し、東は直接鹿島灘に面している。敷地の面積は約 <u>200 万 m²</u> で、東西の幅約 300～1,100m、南北約 <u>2.8km</u> の地形をなしており、敷地の西側と南側には機構の所有地がある。敷地内には、海岸線中央部より約 800m西に一般研究施設及びサービス施設の主な施設があり、海岸沿いに連なる砂丘の漂砂に生じた松の密林が周囲一帯に広がっており、敷地の中央部には海拔高度 20～25mの標高差がある。</p> <p>(2) 敷地内における主要な試験研究用等原子炉施設の位置 (変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p>	<p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p>

変更前	変更後	備考
<p>第2図 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の全体配置図 (別紙 1-1 のとおり)</p> <p>第3図 廃棄物処理の系統概要図 (省略)</p> <p>第4図 放射性廃棄物処理場配置図 (省略)</p> <p>6. 試験研究用等原子炉施設の工事計画 (省略)</p> <p>7. 試験研究用等原子炉に燃料として使用する核燃料物質の種類及びその年間予定使用量 (省略)</p> <p>8. 使用済燃料の処分の方法 (省略)</p>	<p>第2図 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の全体配置図 (別紙 1-2 のとおり)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p> <p>(変更なし)</p>	<p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p>

原子力科学研究所原子炉設置（変更）許可申請書
本文（別冊10 STACY）

新旧対照表

変更前	変更後	備考
第1図 原子炉施設の位置図 (別紙1-1のとおり)	第1図 原子炉施設の位置図 (別紙1-2のとおり)	敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化

原子力科学研究所原子炉設置（変更）許可申請書
添付書類六（共通編）

新旧対照表

変更前	変更後	備考
<p>目次（省略）</p> <p>1. 敷地</p> <p>1.1 敷地の概況</p> <p>原子炉施設の設置場所は、茨城県那珂郡東海村の原子力科学研究所*¹の構内にある。東海村は関東平野の北部に位置し、東京から約120km、水戸から約15kmの所にあつて、阿武隈山脈の東南端に近く、また、西方約40kmには、八溝山脈が南北に走っており、東は鹿島灘に面している。</p> <p>原子力科学研究所*²の敷地面積は約210万m²であり、東西の幅は最大約1.1km、南北約2.8kmの長方形を成している。</p> <p>敷地内における主要な原子炉施設は、敷地中央部を南北に走る幹線道路に沿って、JRR-2、JRR-3、<u>JRR-4及びVHTRC</u>の各施設があり、海岸寄りの道路に沿って、STACY及びTRACY、FCA、TCA、並びにNSRRの各施設と放射性廃棄物処理施設があり、また、敷地の北部に放射性廃棄物廃棄施設の第2保管廃棄施設及びJRR-3の使用済燃料貯蔵施設（北地区）がある。</p> <p>敷地の北側には東京大学大学院工学系研究科原子力専攻原子炉施設、日本原子力発電株式会社の東海発電所及び東海第2発電所があり、敷地の南方には核燃料サイクル工学研究所*³がある。</p> <p>原子力科学研究所*²の敷地を第1.1-1図に、周辺監視区域を第1.1-2図に示す。</p> <p>なお、北側の周辺監視区域の一部には、原子力科学研究所*²の敷地境界外側の区域も含まれる。</p> <p>*¹ 平成17年10月1日 「日本原子力研究所東海研究所」から名称を変更 *² 平成17年10月1日 「東海研究所」から名称を変更 （以下、本添付書類において同じ） *³ 平成17年10月1日 「核燃料サイクル開発機構の東海事業所」から名称を変更</p> <p>第1.1-1図 敷地境界 （別紙2-1のとおり）</p> <p>第1.1-2図 周辺監視区域 （別紙3-1のとおり）</p> <p>2. 気象 ～ 6. 社会環境 （省略）</p>	<p>（変更なし）</p> <p>1. 敷地</p> <p>1.1 敷地の概況</p> <p>原子炉施設の設置場所は、茨城県那珂郡東海村の原子力科学研究所*¹の構内にある。東海村は関東平野の北部に位置し、東京から約120km、水戸から約15kmの所にあつて、阿武隈高地の東南端に近く、また、西方約40kmには、八溝山地が南北に走っており、東は鹿島灘に面している。</p> <p>原子力科学研究所*²の敷地面積は約200万m²であり、東西の幅は最大約1.1km、南北約2.8kmの長方形を成している。</p> <p>敷地内における主要な原子炉施設は、敷地中央部を南北に走る幹線道路に沿って、JRR-2、JRR-3及びJRR-4の各施設があり、海岸寄りの道路に沿って、STACY及びTRACY、FCA、TCA並びにNSRRの各施設と放射性廃棄物処理施設があり、また、敷地の北部に放射性廃棄物廃棄施設の第2保管廃棄施設及びJRR-3の使用済燃料貯蔵施設（北地区）がある。<u>なお、敷地内の主な石油関連施設としては、第2ボイラー等がある。</u></p> <p>敷地の北側には東京大学大学院工学系研究科原子力専攻原子炉施設、日本原子力発電株式会社の東海発電所及び東海第2発電所があり、敷地の南方には核燃料サイクル工学研究所*³がある。</p> <p>原子力科学研究所*²の敷地を第1.1-1図に、周辺監視区域を第1.1-2図に示す。</p> <p>なお、北側の周辺監視区域の一部には、原子力科学研究所*²の敷地境界外側の区域も含まれる。</p> <p>*¹ 平成17年10月1日 「日本原子力研究所東海研究所」から名称を変更 *² 平成17年10月1日 「東海研究所」から名称を変更 （以下、本添付書類において同じ） *³ 平成17年10月1日 「核燃料サイクル開発機構の東海事業所」から名称を変更</p> <p>第1.1-1図 敷地境界 （別紙2-2のとおり）</p> <p>第1.1-2図 周辺監視区域 （別紙3-2のとおり）</p> <p>（変更なし）</p>	<p>別冊の記載と整合を図るため</p> <p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p> <p>別冊の記載と整合を図るため</p> <p>別冊の記載と整合を図るため</p> <p>別冊の記載と整合を図るため</p> <p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p> <p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p>

原子力科学研究所原子炉設置（変更）許可申請書

添付書類六（別冊 3 JRR-3）

添付書類六（別冊 9 NSRR）

添付書類六（別冊 10 STACY）

添付書類六（別冊 11 放射性廃棄物処理場）

新旧対照表

変更前	変更後	備考
<p>目次</p> <p>(省略)</p> <p>1. 敷地</p> <p>1.1 敷地の概況</p> <p>原子炉施設の設置場所は、茨城県那珂郡東海村の原子力科学研究所の構内にある。東海村は関東平野の北部に位置し、東京から約 120km、水戸から約 15km の所にあつて、阿武隈高地の東南端に近く、また、西方約 40km には、八溝山地が南北に走っており、東は鹿島灘に面している。</p> <p>原子力科学研究所の敷地面積は約 <u>210 万㎡</u>であり、東西の幅は最大約 1.1km、南北約 2.8km の長方形を成している。</p> <p>敷地内における主要な原子炉施設は、敷地中央部を南北に走る幹線道路に沿って、J R R - 2、J R R - 3 及び J R R - 4 の各施設があり、海岸寄りの道路に沿って、S T A C Y 及び T R A C Y、F C A、T C A 並びに N S R R の各施設と放射性廃棄物処理施設があり、また、敷地の北部に放射性廃棄物廃棄施設の第 2 保管廃棄施設及び J R R - 3 の使用済燃料貯蔵施設（北地区）がある。なお、敷地内の主な石油関連施設としては、第 2 ボイラー等がある。</p> <p>敷地の北側には東京大学大学院工学系研究科原子力専攻原子炉施設、日本原子力発電株式会社の東海発電所及び東海第二発電所があり、敷地の南方には核燃料サイクル工学研究所がある。</p> <p>原子力科学研究所の敷地を第 1.1-1 図に、周辺監視区域を第 1.1-2 図に示す。</p> <p>なお、北側の周辺監視区域の一部には、原子力科学研究所の敷地境界外側の区域も含まれる。</p> <p>第 1.1-1 図 原子力科学研究所の敷地 (別紙 2-1 のとおり)</p> <p>第 1.1-2 図 周辺監視区域 (別紙 3-1 のとおり)</p> <p>2. 気象 ～ 9. 植生 (省略)</p>	<p>(変更なし)</p> <p>1. 敷地</p> <p>1.1 敷地の概況</p> <p>原子炉施設の設置場所は、茨城県那珂郡東海村の原子力科学研究所の構内にある。東海村は関東平野の北部に位置し、東京から約 120km、水戸から約 15km の所にあつて、阿武隈高地の東南端に近く、また、西方約 40km には、八溝山地が南北に走っており、東は鹿島灘に面している。</p> <p>原子力科学研究所の敷地面積は約 <u>200 万㎡</u>であり、東西の幅は最大約 1.1km、南北約 2.8km の長方形を成している。</p> <p>敷地内における主要な原子炉施設は、敷地中央部を南北に走る幹線道路に沿って、J R R - 2、J R R - 3 及び J R R - 4 の各施設があり、海岸寄りの道路に沿って、S T A C Y 及び T R A C Y、F C A、T C A 並びに N S R R の各施設と放射性廃棄物処理施設があり、また、敷地の北部に放射性廃棄物廃棄施設の第 2 保管廃棄施設及び J R R - 3 の使用済燃料貯蔵施設（北地区）がある。なお、敷地内の主な石油関連施設としては、第 2 ボイラー等がある。</p> <p>敷地の北側には東京大学大学院工学系研究科原子力専攻原子炉施設、日本原子力発電株式会社の東海発電所及び東海第二発電所があり、敷地の南方には核燃料サイクル工学研究所がある。</p> <p>原子力科学研究所の敷地を第 1.1-1 図に、周辺監視区域を第 1.1-2 図に示す。</p> <p>なお、北側の周辺監視区域の一部には、原子力科学研究所の敷地境界外側の区域も含まれる。</p> <p>第 1.1-1 図 原子力科学研究所の敷地 (別紙 2-2 のとおり)</p> <p>第 1.1-2 図 周辺監視区域 (別紙 3-2 のとおり)</p> <p>(変更なし)</p>	<p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p> <p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p> <p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p>

原子力科学研究所原子炉設置（変更）許可申請書
添付書類八（共通編）

新旧対照表

変更前	変更後	備考
<p>第 8-6-1 図 モニタリングポスト設置場所 (別紙 4-1 のとおり)</p>	<p>第 8-6-1 図 モニタリングポスト設置場所 (別紙 4-2 のとおり)</p>	<p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p>

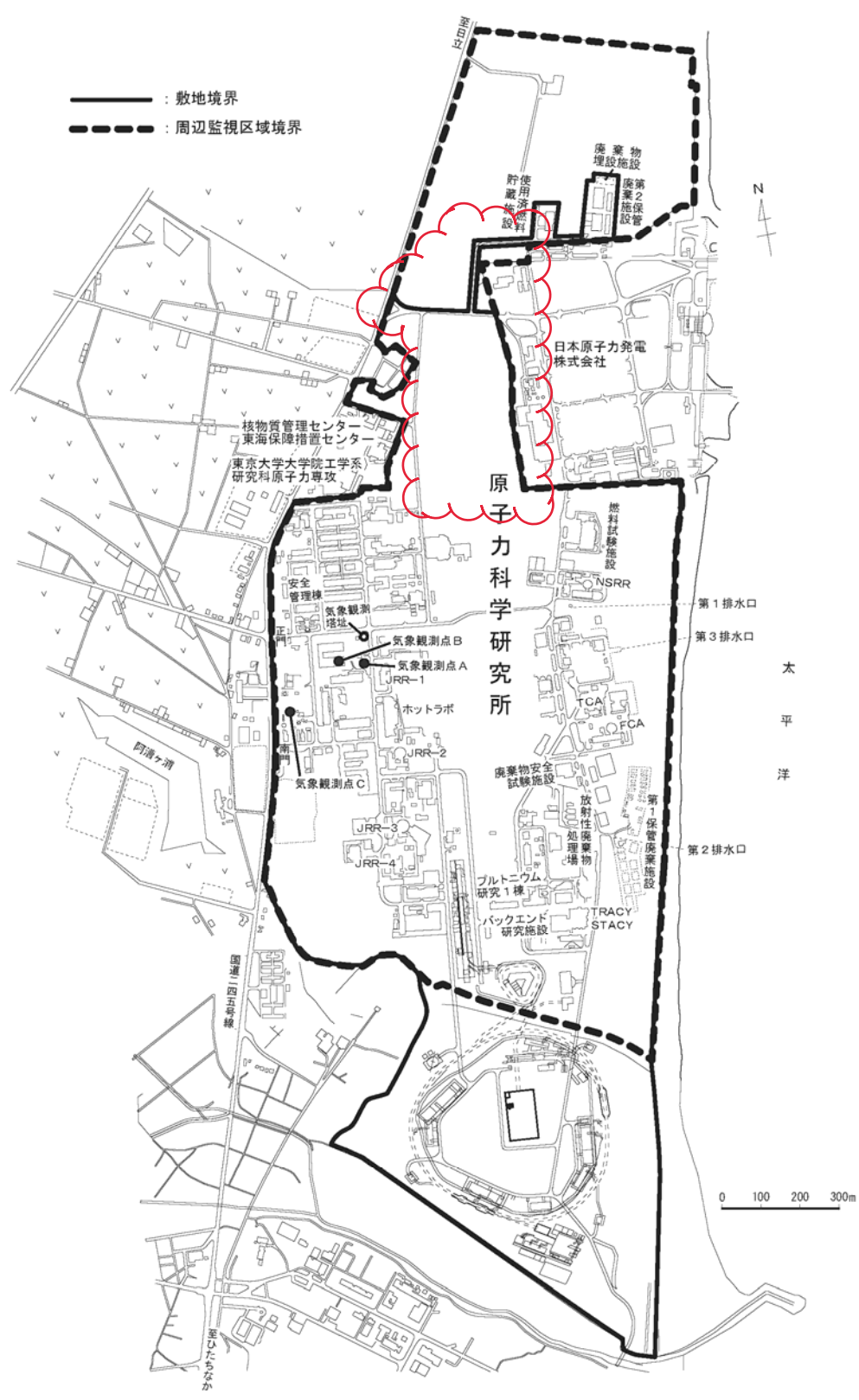
原子力科学研究所原子炉設置（変更）許可申請書

添付書類九

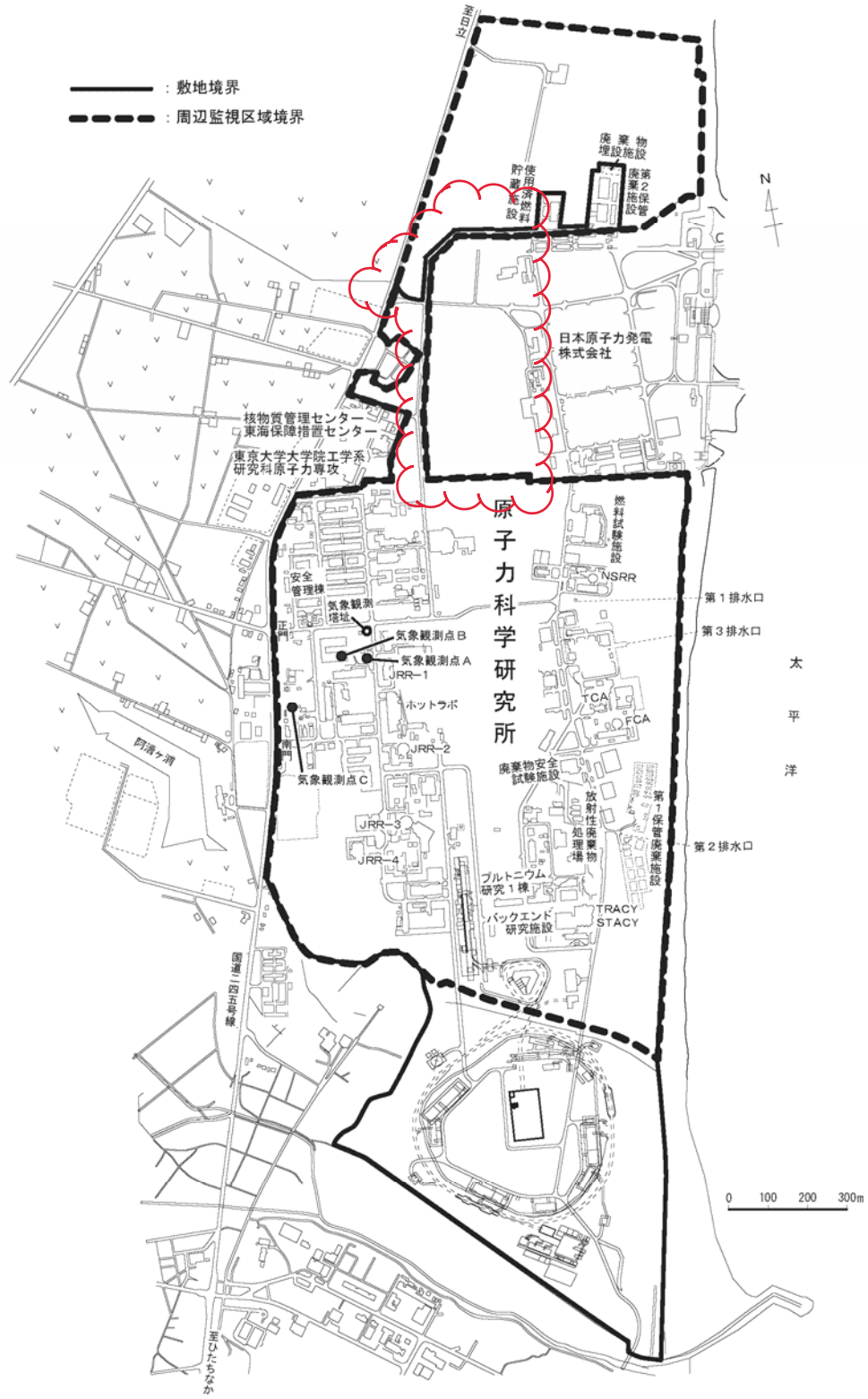
新旧対照表

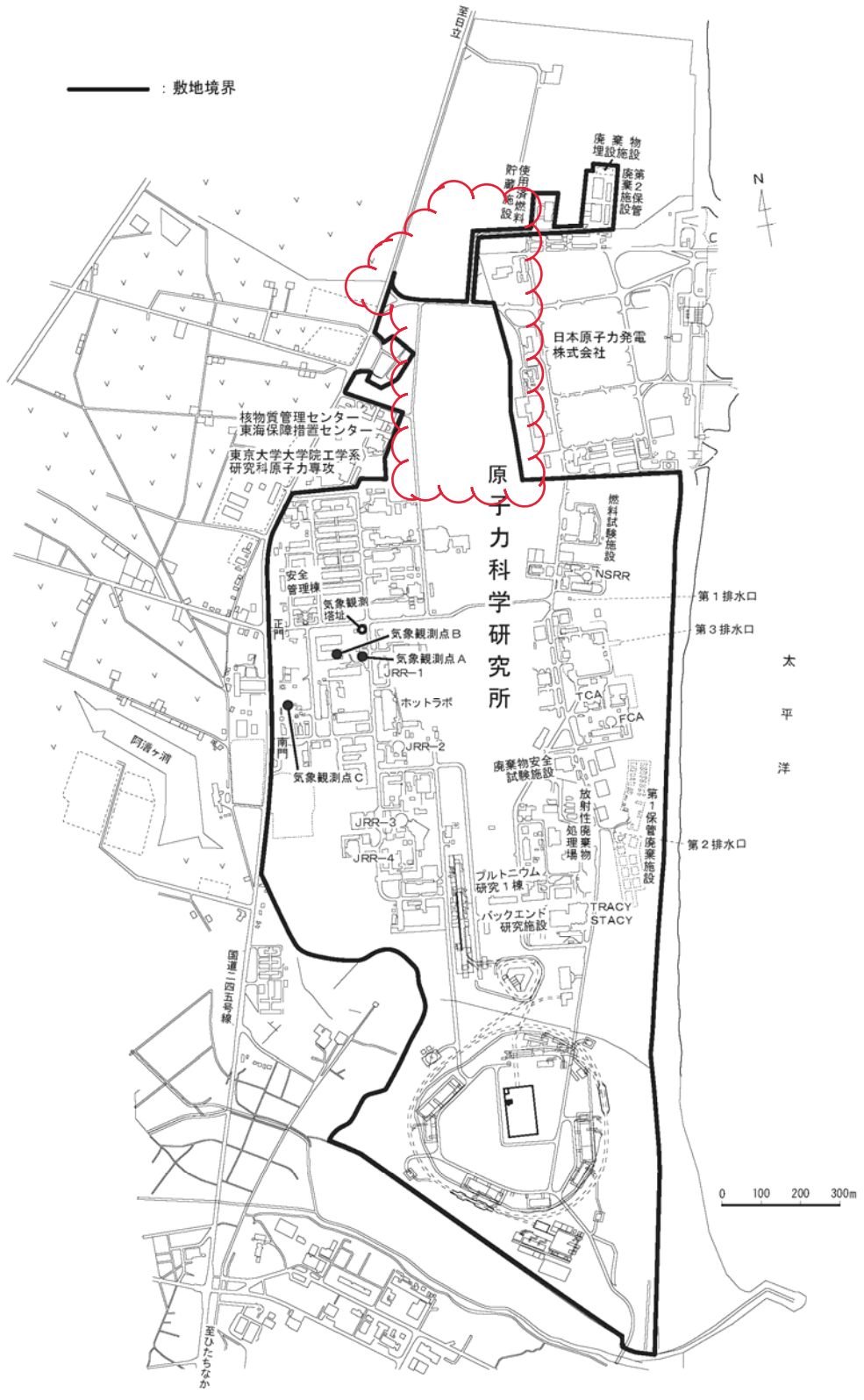
変更前	変更後	備考
<p>第 2.1-1 図 周辺監視区域 (別紙 5-1 のとおり)</p>	<p>第 2.1-1 図 周辺監視区域 (別紙 5-2 のとおり)</p>	<p>敷地の一部を原電へ貸与することに伴う適正化</p>

別紙 1-1

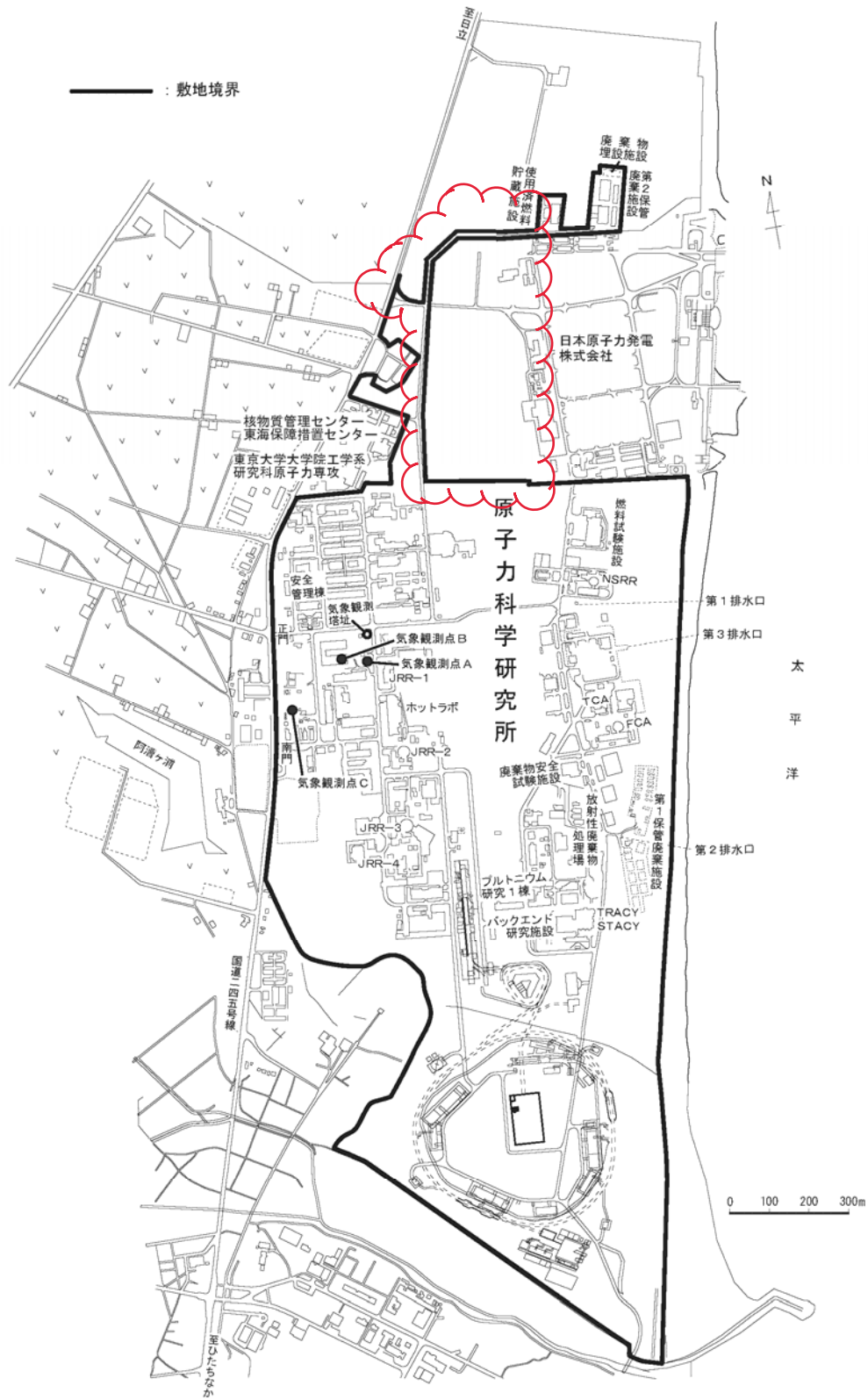


別紙 1-2

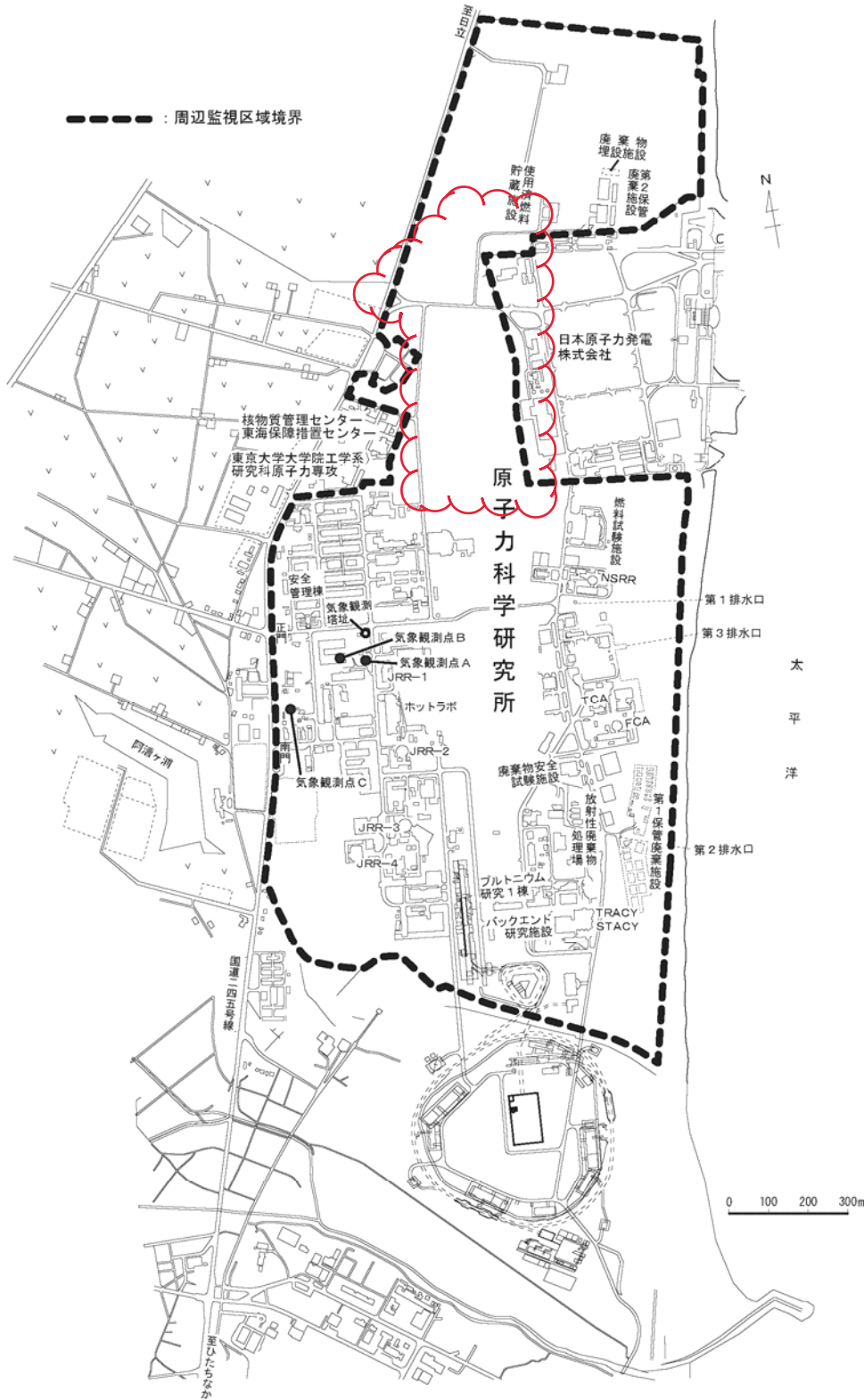


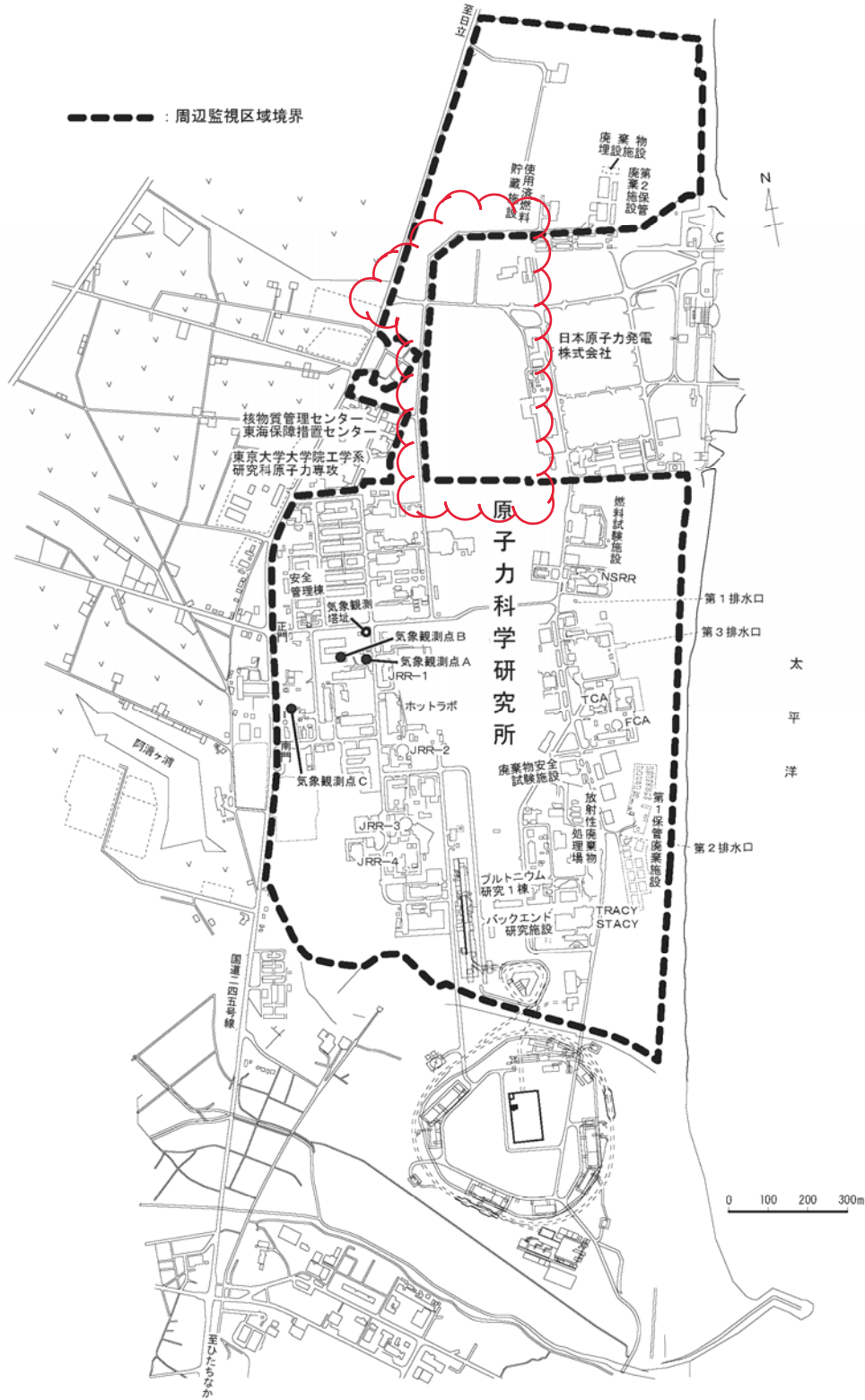


別紙 2-2

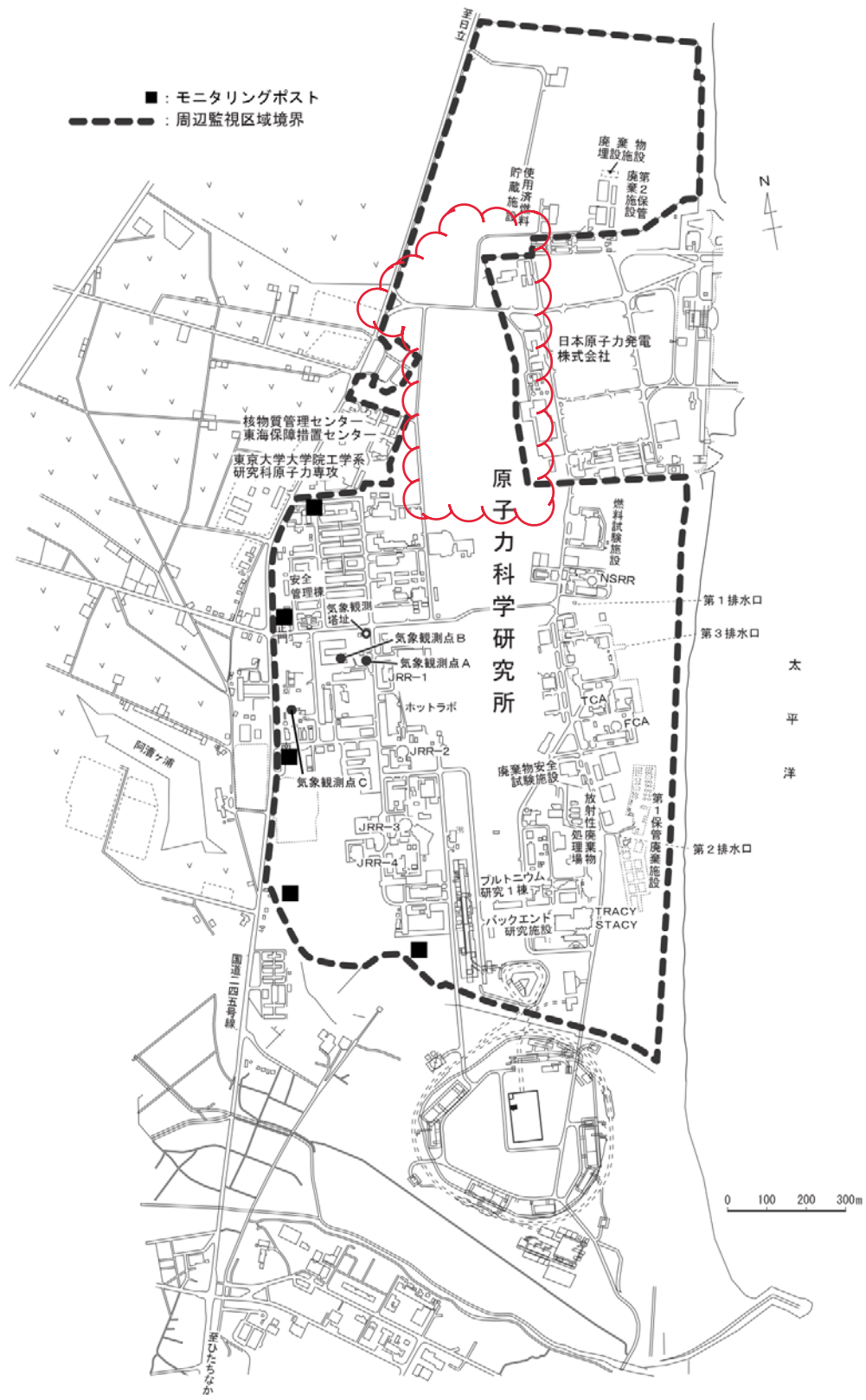


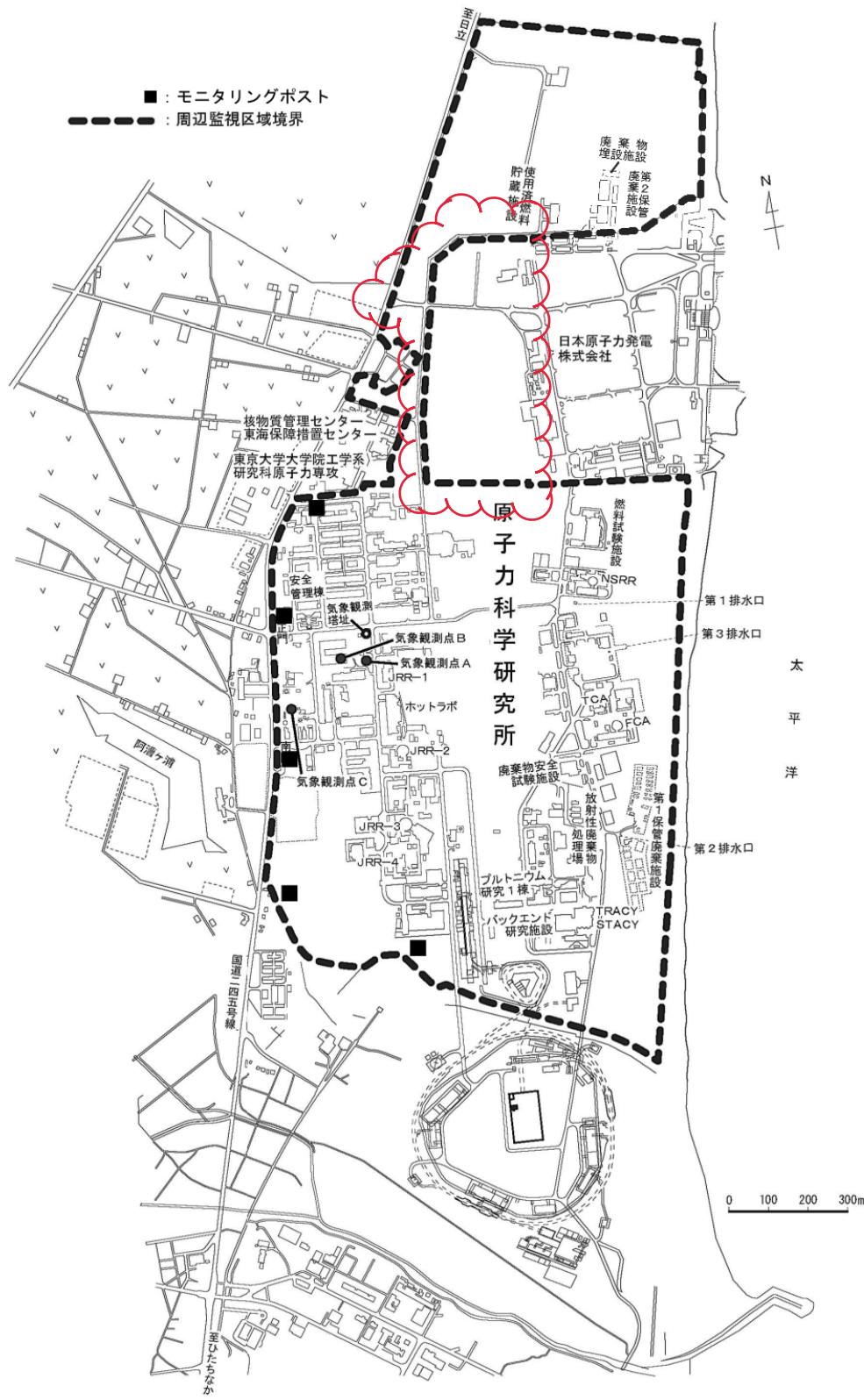
別紙 3-1



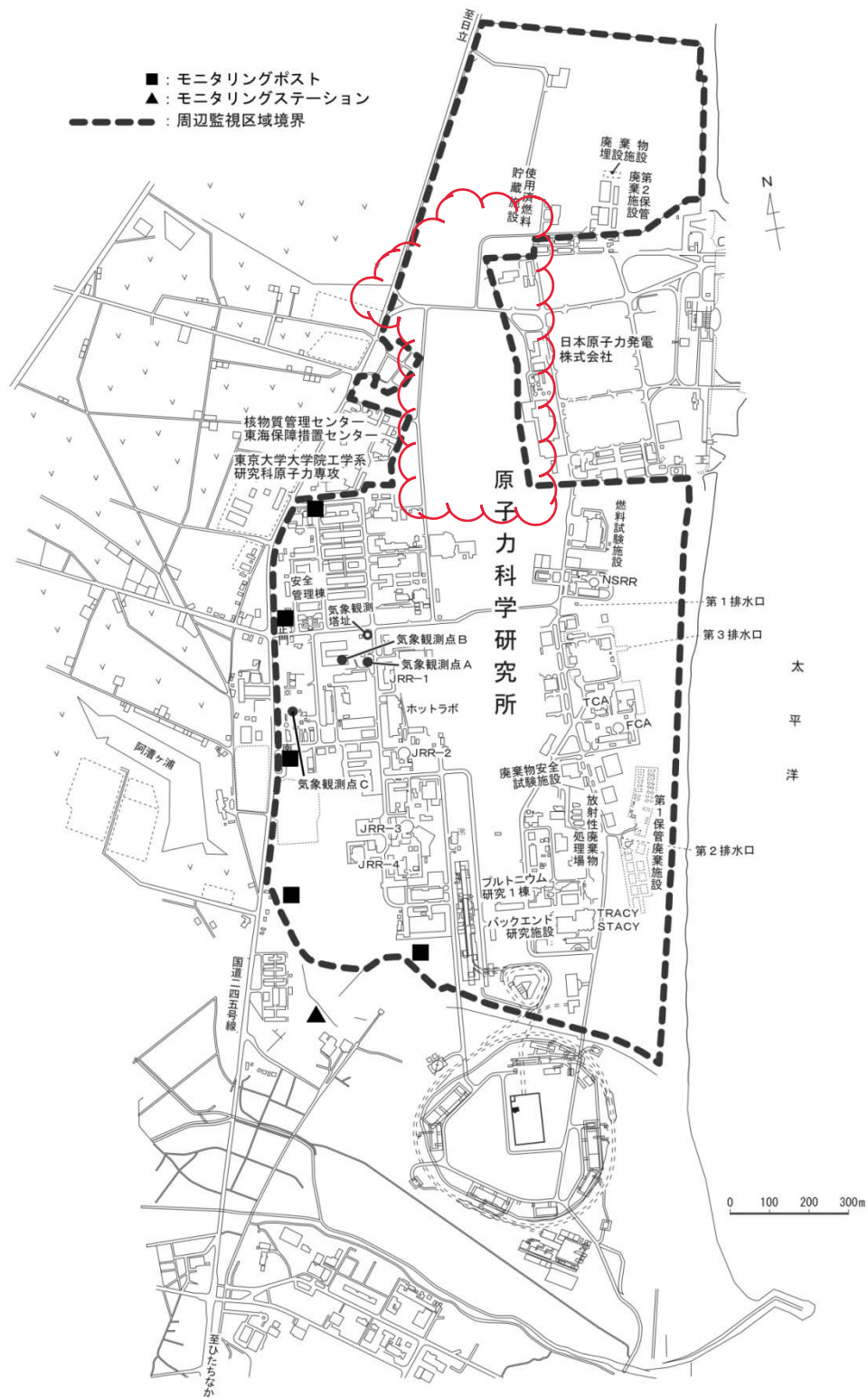


別紙 4-1





別紙 5-1



別紙 5-2

